

ベビーマッサージアドバンス講座 ケーススタディルール

受講生が試験時にケーススタディ報告書を正しく提出できるよう、担当講師は授業の際に説明してください。

▶提出に関して…実技試験合格後、試験官へ郵送。

▶提出内容…

- ・表紙
 - ・クライアントプロフィール
 - ・進行表1回目
 - ・ケーススタディ報告書1回目
 - ・進行表2回目
 - ・ケーススタディ報告書2回目
 - ・進行表3回目
 - ・ケーススタディ報告書3回目
 - ・ケーススタディを終えての学び
- ※まとめて左上にホッチキス留めをする

▶ルール

<対象者>…

- ・0歳～10歳までのお子様とそのママを対象とする。
- ・各ケーススタディの参加親子は、必ず2組以上で行う。
(ご兄弟で参加の場合は対象年齢内であっても1カウントとする)
- ・ケーススタディ3回通して参加してもらおう親子が1組以上いること。
- ・家族、ベビーマッサージアドバンス有資格者、受講中の方をケースモデルにするのは不可。
- ・マタニティさん向けのスキンケアは、提出用ケーススタディに含まない。
(自主学習としての開催は可。)

<開催回数・日程について>

- ・全3回開催する。
- ・開催の間隔は中2日以上あけ、1ヶ月以内に行うこと。
※その間、家庭でも実践してもらうように促す。

▶その他

- ・1回目が試験日より6ヶ月以上前のケーススタディは無効とする。
- ・報告書に不備があった場合、試験に合格してもケーススタディを再提出するまでディプロマの発行、ライセンスの発行を見合わせる。